



「五ヶ瀬中学校校歌より」

学 び 舎

五ヶ瀬中学校校長室だより
平成30年4月25日
No.1
文責：校長 戸敷二郎

4月9日・始業式、4月10日・第3回入学式が行われました

大雪の続いた冬を乗り越え、早めに咲いたしだれ桜に新緑が芽吹きはじめた4月9日に平成30年度の始業式を、そして翌日の4月10日には第3回の入学式を行い、77名の全校生徒が揃って学校統合3年目を迎えた新年度の五ヶ瀬中学校が始まりました。

27名の新生を代表して、那須木乃芭さん（坂本小学校卒業）からは「授業での発表を積極的に行い、日々の予習・復習を充実させたい。」「部活動では高い技術力と強い精神力を身に付け、自分を高めたい。」などの力強い決意が述べられました。

生徒全員が五ヶ瀬中学校入学生となった今年度、新たな歴史を刻むための努力を日々積み重ねていきたいと思えます。

また、五ヶ瀬町では平成30年度から全部の学校で「男女混合名簿」を使用することになりました。始業式、入学式と年度当初の行事はもちろんのこと、様々な学校の活動の中で新名簿を使っていますのでお知らせいたします。子どもたちにもこの名簿採用の意味をしっかりと伝えて参ります。



本年度の職員を紹介します

役職等	氏名	担当その他
1 校長	戸敷 二郎	五中2年目
2 教頭	永富 雅樹	県教育研修センターより昇任
3 1年1組担任	高山 英樹	五中2年目/理科/男バレー正
4 1年1組副担	安田 美華	上長飯小より転入/数学/野球副
5 2年1組担任	河野 真和	本郷中より転入/保体/剣道正
6 2年1組副担	山本 健太	五中2年目/社会/野球正
7 2年2組担任	稲野 さやか	大宮中より転入/音楽・家庭/女テニス副正
8 2年2組副担	吉田 英治	大淀中より転入/数学/女バレー正
9 2年生副担任	工藤 香織	中霧島小より転入/養護教諭/剣道副
10 3年1組担任	安田 和人	五中2年目/英語/女テニス正
11 3年1組副担	緒方 久恵	高鍋西中より転入/国語/女バレー副
12 3年1組副担	山本 由美	五中2年目/英語/男バレー副
13 事務室	興梠千保美	五中2年目/事務副主幹/共同実施主任
14 事務室	甲斐 真樹	五中2年目/主事
15 事務室	甲斐真由美	五中2年目/主事
16 給食室	山中 五子	五中3年目/給食調理員
17 給食室	山本 真実	三中1年、五中3年目/給食調理員
18 ALT	Scott Clay	H28.8月より勤務
19 講師	伊藤 啓子	郡内3中学校をブリッジで授業/美術

平成30年度も上記の職員で頑張ります！

屋外トイレが完成しました

運動場に建設していた屋外トイレ（体育館下の出入り口付近）が完成し、使わせていただいております。

昨年度の早いうちから、町当局より「屋外トイレ設置」についてのご相談をいただいていたものです。これまで、屋外の部活動や体育大会では、階段を登って校舎や体育館のトイレを利用していましたが、今回からこのような煩わしさもなく活動に集中できるようになりました。

子どもたちからも、野球部、ソフトテニス部の両キャプテンから「掃除は自分たちが分担して行います！」という申し出を受けています。

これから、末永く大切に使用させていただきたいと思えます。ありがとうございます。



昨年度に続き、本年度も裏面には保護者や大人の学びの機会として、教育に関係するような情報を載せていきたいと考えております。参考にできれば幸いです。

家庭と地域の役割

～子どもたちの将来につながる「習慣づくり」は大人たちみんなで～

五ヶ瀬中学校・教育振興会 平成30年度的生活リズム重点取組

私たち五ヶ瀬中学校教育振興会会員は、子どもたちの健やかな成長と学力・体力の向上と定着を目指し、各家庭で以下の取組を強化します。

◎ 各家庭は、五ヶ瀬町が取り組む「早寝・早起き・朝大豆」運動の主旨を理解し、毎日7時間30分以上の睡眠を確保させるための生活リズムのコントロールに積極的に取り組みます。

(セロトニン活性化のための朝ご飯の工夫と自力登下校や運動の推奨 など)



◎ 各家庭は、子どもたちの自宅学習習慣を確立させるため、子ども自身のメディアコントロール能力を高めさせ、可能な限り自宅学習終了後すぐに睡眠に入るリズム作りに協力します。

(メラトニンの十分な分泌を促すために、入眠1時間前のブルーライトの軽減 など)

◎ 各家庭は、子どもたちの将来のために情報モラルに関する教育や指導および保護者の学びを積極的に行い、情報通信機器利用の家庭内でのルール作りをするとともに、大人自らもマナーを守った情報通信機器等の取り扱いに努めます。

(利用時間帯の設定や管理場所、大人が歩きスマホや運転中のスマホ利用をしない など)

上の「重点取組」は先日の五ヶ瀬中教育振興会(P T A)総会の場で第5号議案として提示され、議決されたものです。昨年度からこの内容に関する講話を町内の保育所、小学校などでも実施させていただいていますが、各種通信機器の取り扱いと睡眠に関する問題は、この10年ほどの間に「子育てには無視できないこと」になってきたと感じています。

それぞれのご家庭で、大なり小なり「この問題」で頭を悩ませておられるのではないかと思います。が、「この問題」は個々の家庭で取り組むことはもちろん大事なのですが、学校や地域全体の問題として取り組むことが更に大事だと考えています。

保護者向けの講話の中ではお伝えしているのですが、情報通信機器等(スマホ、ゲーム機、ウォークマンなど)は**作ったのも大人、売りつけるのも大人、買い与える(買うことを許可する)のも大人であり、子どもたちの様々な問題は、その犠牲者としてあるのだ**という認識をもつべきだと思っています。「五中振興会重点取組」の中には、私達大人の学び、各家庭でのルール作り、大人のマナー向上も盛り込まれています。

刃物や火など、私達の生活には欠くことのできないものも、使い方を間違えば大変なことにつながります。そして、情報通信機器もこれらと同じように私達の生活に入り込み、無くてはならないものになってきています。子どもたちが将来社会人として生活する頃には、更にこの傾向が強まっていることは間違いないと思います。だからこそ、刃物や火と同じように「光と陰」を持ち合わせるこれらの機器とのかかわりについて、みんなで一緒に考えていく時代だと思っています。

五ヶ瀬町内の学校はどれも規模が小さく、児童生徒数も少人数です。そして五ヶ瀬町全体の人口も約3,800人程です。みんながその気にさえなれば、子どもたちの将来に向けて一気に環境を変えていくことが可能な状況にあります。

そのひとつの取組として「早寝・早起き・朝大豆」の取組もスタートしました。また、五ヶ瀬中学校の「重点取組」も並行してスタートです。

みんなで声をかけ合って、わが子も、近所の子も、そして私達大人も一緒に学んで、明るい五ヶ瀬を創って行けたらと考えています。

